

第4回小動物インビボイメージング研究会プログラム

12時～受付

13時 開会挨拶 国立長寿医療研究センター 篠野健太郎

13時5分～14時5分 基調講演 司会 木村裕一

「インビボ・イメージングのための小動物ハンドリング マウス・ラットの静脈注射・動脈内カテーテル挿入も含めて」 藤田保健衛生大学放射線科 外山宏先生

14時5分～15時5分 一般演題 司会 間賀田泰寛

1. 超高分解能 PET(FINE-PET) で何が見えるか?何ができるか?

東北大学サイクロ、工学研究科、歯学研究科、医工学研究科、大阪大学医学系研究科
船木善仁、菊池洋平、山本未央、横山政宣、渡邊夕紀子、小玉哲也、金井泰和、
畑澤順、山崎浩道、石井慶造

2. イミダゾリン I2 受容体リガンド[¹¹C]FTIMD を用いたラット脳 PET 定量測定
放射線医学総合研究所 分子イメージング研究センター

河村和紀、共同研究者：長縄美香、由井譲二、脇坂秀克、山崎友照、羽鳥晶子、
坂口和也、木村 裕一、張明栄

3. 生体高分子の PET プローブ化

理化学研究所 分子イメージング科学研究センター
長谷川 功紀

15時5分～15時20分 休憩

15時20分～16時20分 特別講演 司会 和田康弘

「動物用 PET による創薬支援」 浜松ホトニクス中央研究所 塚田秀夫先生

16時20分～17時20分 一般演題 司会 篠野健太郎

4. CTによるラットとヒトの嚥下機能

藤田保健衛生大学リハビリテーション部
稲本陽子

5. Inveon によるマルチモダリティイメージング ～核種と画質の評価について～

富士フイルム RI ファーマ株式会社 研究部
内田圭祐

6. 合成屋が動物PETに望むこと

理化学研究所 分子イメージング科学研究センター
高橋 和弘

17時20分 閉会挨拶 放射線医学総合研究所 木村裕一